

平成30年度 文化庁日本語教育大会・京都大会 <2日目：10月14日(日)>

【12:00～13:00】

文化庁日本語教育事業説明会

- ・日本語教育人材養成・研修カリキュラム等開発事業等について
- ・420単位時間以上の日本語教員養成研修の届出について

【12:00～13:30】

IT・通信による日本語教育～ちょっと触ってのぞいてみよう！～

- ・学校法人江副学園 新宿日本語学校
- ・Semiosis 株式会社
- ・独立行政法人国際交流基金関西国際センター

【13:30～15:30】日本語教育テーマ別実践報告会

(1) 第1分科会

日本語教師・初任(児童生徒等)研修における日本語教育の専門性とは

～日本語教育人材の養成・研修の在り方について(報告)から見るその資質・能力,教育内容～

進行 浜田 麻里 (京都教育大学)

報告者 中山 美紀子 (京都市立春日丘中学校, 日野小学校)

報告者 村上 自子 (NPO 法人おおさかこども多文化センター)

(2) 第2分科会

日本事情ってどう教えるの?～対象に応じた「日本事情」について考える～

進行 砂川 裕一 (群馬大学 名誉教授)

報告者 竹田 悦子 (コミュニケーション学院)

報告者 半場 和美 (特定非営利活動法人フィリピノナガイサ)

(3) 第3分科会

日本語教育は地域連携によるプログラム・デザインにどう挑んだか

～日本語教育と地域との連携から考察する～

進行 中脇 健児 (場とコトLAB)

報告者 Gehrtz 三隅 友子 (徳島大学)

報告者 中村 雅子 (カイ日本語スクール)

報告者 長尾 晴香 (Viva おかざき!!)

内容・登壇者等は変更の可能性があります。

Japanese Language Education